

歩行用ナビゲーションとして使う(歩行モード)

歩行モードに切り換える(おでかけウォークON)

お買い上げ時は、おでかけウォークON(歩行モード)に設定されています。
手動で車モード(P.50)に切り換えたときは、歩行用ナビゲーションとして使う前に歩行モードに切り換えてください。

お願い

- 歩行用ナビゲーションとして使うときは、必ず歩行モードにしてください。
車モードにすると、歩行向きではないルートが探索されたり、現在地がずれる場合があります。
- ご使用になる前に、十分に充電してください。

歩きながら操作をしたり、画面を注視しないでください。

おでかけウォークONの場合 (歩行モード: お買い上げ時の設定)

- 1 本機を車載用吸盤スタンドから取り外す(P.30)

- 2 確認を選ぶ



歩行モードで再起動します

お知らせ

- 起動パスワード認証画面が表示されたら→P.45

おでかけウォークOFFの場合 (車モード)

- 1 本機を車載用吸盤スタンドから取り外す(P.30)

- 2 設定メニュー(P.41)から
おでかけウォークをタッチする



- 再度タッチすると、OFFになります。

歩行モードに切り換わります

■ 車載用吸盤スタンドに本機が取り付けられているときは…

- おでかけウォークの設定に関わらず、常に車モードになります。
- おでかけウォークON/OFFを切り換えられません。
- おでかけウォークONのときは車載用吸盤スタンドから取り外すと、自動的に歩行モードに切り換わります。

■ 車モードのルートを案内中に、歩行モードに切り換えると…

- 自動的に歩行者向けのルートが再探索されます。
再度、車モードに切り換えると、「おまかせ」の探索条件で、車向けのルートが再探索されます。
- 通過道路・入口/出口ICが設定されている場合は、自動的に解除されます。
解除された通過道路・入口/出口ICは、車モードに切り換えてももとに戻りません。必要な場合は、再度設定してください。

歩行モードの特徴

画面の向き

- 地図画面(P.62～68)
縦/横を切り換えられます。(P.48)
- カメラ(P.145)
カメラ画面(P.145)は横向きに表示されますが、縦/横に構えて撮影できます。
縦に構えて撮影された写真を本機で再生すると、自動的に縦向きに回転して表示されます。
- 上記以外の画面
詳しくは、P.48をご覧ください。

現在地測位

GPSおよび電子コンパスからの情報をもとに、現在地測位を行います。

- 建物の中やトンネル、地下駐車場など、GPSを受信しにくい場所では、正しい現在地が表示されない場合があります。
- 電子コンパスが地磁気を感じにくい環境(下記)では、正確な方位を表示できない場合があります。

- ・建物や電車などの中
- ・鉄道のプラットフォーム
- ・高圧線や架線のそば
- ・家電製品(オーディオ機器、テレビ、パソコンなど)、金属製家具、磁石を使ったバッグやアクセサリのそば
- ・外部電源使用時

ルート探索

- 探索条件
おでかけウォーク設定(P.178)の初期探索条件で設定した条件で探索されます。
・探索条件は、変更できます。
(車モード時の探索条件とは異なります。)(P.120)
- 交通規制
考慮されません。
- 通過道路(P.102)・入口/出口IC(P.104)
指定できません。
- 迂回エリア(P.116)
・考慮されません。
・地図上にも表示されません。

ルート案内

ルート表示、音声、案内ポイントマークなどで、リアルタイムに案内されます。

- ルート案内中の動作(P.123)
- ルート音声案内(P.124)
- ルート案内中、下記は行いません
 - ・案内図表示 (P.59)
 - ・拡大図表示 (P.60)
 - ・マップマッチング (P.208)